

試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。

至学館大学

2026年度 一般入学者選抜試験前期 (1/31)

国語

〈注意事項〉

- 解答用紙には解答欄以外に次の記入欄があるので、それぞれ正しく記入し、マークしなさい。
 - 受験番号欄
受験番号（数字及び英字）を記入し、さらにその下のマーク欄にマークしなさい。
正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。
 - 氏名欄
氏名を記入しなさい。
 - 解答科目欄
解答する科目名の左の○にマークしなさい。マークされていない場合又は複数の科目にマークされている場合は、0点となります。
- 試験時間は60分です。
- この問題冊子は、14ページあります。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 解答は、解答用紙の解答欄にマークしなさい。例えば、

10

と表示のある問いに対して③と解答する場合は、次の(例)のように問題番号10の解答記入欄の③にマークしなさい。

問題番号	解答記入欄
10	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

- 問題冊子の余白等は適宜利用してよい。
- 不正行為について
 - 不正行為に対しては厳正に対処します。
 - 不正行為に見えるような行為が見受けられた場合は、監督者が注意します。
 - 不正行為を行った場合は、その時点で受験を取りやめさせ退出させます。
- 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

国語 一般入試（前期） 2日目

第1問 次の文章を読み、後の問い（問1～問8）に答えよ。（文章は設問の関係から一部変更している）

「この世の存在するすべてものは、不変的な実体を持たない」という教えは、般若心経（注1）に登場する「色即是空、空即是色」という短い言葉で、タンテキに表現されています。ここで「色」とは物質的な存在、つまり目に見えるものすべてを指し、一方で「空」は実体がないこと、不変的な存在はないことを意味します。

「空」は単なる「無」と同義であると解釈されがちですが、実はそうではありません。この「空」の解釈をめぐっては、過去3000年にわたって議論の分かれるところで、宗教的なものになりがちですが、実はこれが現在、科学の土俵においても真剣に議論されつつあるのです。

色々と解釈が分かれる中で、今のところ私がしっくりきているのは、物事が関係性の中にしか存在し得ないこと、相互作用こそが実体であるという考え方です。なぜなら、それならば少し科学が入る隙がありそうだと思えるからです。

たとえば、時計を分解するとネジ、バネ、歯車がいっぱい出てきますが、これらを単に寄せ集めただけでは時計にはなりません。「時計」という機能はいつどこへ消えたのでしょうか。時計という機能の本質は、ネジ、バネ、歯車のどこに宿っていると言うのでしょうか。まさに本書で繰り返し述べてきたのは、時計という機能には、特に定まった本質があるわけではなく、多数のネジとバネと歯車がうまく組み合わせられて相互作用することで生まれてくるというものでした。

脳や心のはたらきにも同様のことが言えます。心のはたらきは脳という臓器から生み出されるものですが、脳を分解して、細胞や遺伝子などとピースやパーツに分解し、その本質をそのピースやパーツに探したところで、何かが見つかるわけではありません。

A、科学の基本アプローチは、過去数千年にわたって「要素還元主義」を中心に進められてきました。つまり、あらゆるものをできる限り最小単位まで分解し、そのピースやパーツのそれぞれがいったい何なのか、どういうはたらきかを知ることによって全体を知ろうとするアプローチ方法の一つです。

現在までのところ、(1)この方法は一見してうまくワークしているように思えます。

物質は原子レベルまで分解され、さらに原子ですら陽子、電子、中性子といった微粒子に分解されることが判明しています。科学万歳！

同様に、生物学では生物を器官、組織、細胞、さらには細胞小器官、タンパク質、DNAにまで **B** 化して理解しようとしています。

一般的には、このように最小レベルまで分解したDNAが、すべての生物学的特徴の ^(イ)キユウキョクの本質と見なされ、遺伝子こそが個体の特性を決定する本質であるという考え方すら広まっています。

このようにして既存の科学は一定の成果を収めてきましたが、しかし、このようなアプローチ法にはすでに **C** が見えてきています。単に要素に分解し、そのピースやパーツを理解することでは、その本質を真に理解することはできないのではないかと多くの科学者が気づき始めています。

部分を見ても全体は理解できないという考え方は、ホーリズム(全体性)として問題提起されています。

物事を構成する個々の要素のはたらかきは非常に単純で取るに足らないのですが、それが多数合わさると、突如として全体として複雑な挙動を示し始めるということが現実世界では起こり得るのです。

すぐくわかりやすい例を挙げると、魚群がそうです。昔、レオ・レオニによる『スイミー』(好学社、1969年)という絵本があつたのですが、覚えているでしょうか。「ぼくが、目になろう」というあれです。イワシなどの魚類は、群れをなすことで全体として、あたかも知性があるような振る舞いをすることがあります。

ある種の昆虫もそうで、たとえばアリなども複数が集まることで、とんでもなく複雑なタスクをこなしている様子を動画で見て、^(a) **度肝を抜かれました**。

他にも、単体の炭素原子は炭素の基本的な性質を持ちますが、多くが集まるとダイヤモンドのようなまったく異なる性質を持つ物質に変わります。

このように、部分の性質の単純な総和にとどまらない性質が全体として表れる科学的な現象は、「創発現象」と呼ばれています。

これは単純な要素の組み合わせが、どれほど多様な結果を生み出すかを示しています。

1+1が2になるとは限らないのです。1+1が3になったり4になったりする。ということは、この最小単位の1をいくら見てもしょうがないということになります。

(2) 量が質を凌駕することもあるのです (ダジャレではありません)。

そもそも生命自体が、その要素は炭素、水素、酸素、窒素、硫黄、リン、鉄といった元素の組み合わせに過ぎませんが、これらが組み合わさることで、驚くほど多様で美しい形態や機能が突如として表れるのです。

脳だってそうです。脳が「生きている」という現象は、ニューロンが電気信号を発生する以上のものを含んでいます。ただ、ちゃんと脳細胞を集めただけでは、脳にはならないのです。

今後、AIもやがて創発現象を起こし、シンギュラリティ (技術的特異点) を迎える (注2) かもしれないと予想されています。

(毛内弘 『心は存在しない 不合理な「脳」の正体を科学でひもとく』)

(注1) 般若心経: 「般若波羅蜜多心経」の略称で、仏教の真髄を二百六十二文字で伝えると言われるお経のこと。

(注2) シンギュラリティ (技術的特異点) を迎える: AIが人間の知能を超えるとされていること。

問1 文中(ア)・(イ)の傍線部を漢字に直したとき、同じ漢字を用いるものはどれか。後の①～⑤から一つずつ選べ。

(ア) タンテキ

問題番号

1

① カンタンの声をあげる。

② カンタンな方法がある。

③ 待ち時間にはチヨウタンがある。

④ 仕事のフタンを減らす。

⑤ 組織のマッタンまで指示する。

(イ) キュウキョク

問題番号

2

① キキュウの事態。

② ケンキュウの成果。

③ 平和をキキュウする。

④ フツキユウした施設。

⑤ ホキュウ物資の輸送。

問2 文中の空欄 **A** に入る最も適当なものを、次の①～⑤から一つ選べ。

- ① しかし
- ② そして
- ③ すると
- ④ だから
- ⑤ また

問題番号 **3**

問3 文中の傍線部 ⁽¹⁾この方法は一見してうまくワークしているについて述べているものの中で **適当でない**ものを、次の①～⑤から一つ選べ。

問題番号 **4**

- ① この方法によって、物質は原子から構成され、その原子は陽子、電子、中性子から構成されることが分かった。
- ② この方法によって、生物の生命を支える器官や組織は細胞で構成され、その細胞はたんぱく質からできていると分かった。
- ③ この方法によって、時計はネジ、バネ、歯車などの部品で作られ、それらの組み合わせで時計の本質ができると分かった。
- ④ この方法によって、最も高い硬度をもつと言われるダイヤモンドは炭素原子が組み合わさってできていると分かった。
- ⑤ この方法は、科学の基本アプローチで、あらゆるものを最小単位まで分解してピースやパーツを調べる方法である。

問4 文中の空欄 **B** に入る最も適当なものを、次の①～⑤から一つ選べ。

問題番号 **5**

- ① 還元
- ② 細分
- ③ 実体
- ④ 相対
- ⑤ 単純

問5 文中の空欄 **C** に入る最も適当なものを、次の①～⑤から一つ選べ。

問題番号 **6**

- ① 限界
- ② 特性
- ③ 特徴
- ④ 本質
- ⑤ 問題

問 6 文中の傍線部 (a) 度肝を抜かれましたの意味として最も適当なものを、次の①～⑤から一つ選べ。

問題番号 7

- ① とても感心して感動した。
- ② 非常に恐怖を感じた。
- ③ かなり常識を疑った。
- ④ びっくり仰天した。
- ⑤ 予想を超えられた。

問 7 文中の傍線部 (2) 量が質を凌駕することもあるに関するものとして適当でないものを、次の①～⑤から一つ選べ。

問題番号 8

- ① イワシなど小さな魚が群れて泳いで大きな魚を形づくり、あたかも知性があるような振る舞いをみせること。
- ② 小さなアリが地下に大きくて複雑な巣を作り上げるようにある種の昆虫が集団で複雑な仕事をやり遂げていること。
- ③ 多くの炭素原子が集まってできているダイヤモンドの性質は、炭素原子の基本的な性質と全く異なっていること。
- ④ 生物の細胞や遺伝子などを作る炭素、水素、窒素などの元素の組み合わせによって驚くべき形態や機能が表れたこと。
- ⑤ 脳がとてもたくさん脳細胞から成り立ち、ニューロンが電気信号を発生するという心のはたらきがあること。

問 8 本文の内容と合致するものを、次の①～⑤から一つ選べ。

問題番号

9

- ① 時計がネジ、バネ、歯車などで組み立てられているように物事は関係性の中でしか存在し得ない。
- ② 要素還元主義によって、生物を細胞小器官、たんぱく質、DNAにまで細かく分けて理解できるようになった。
- ③ 炭素原子は、創発現象によって炭素が多く集まるとダイヤモンドになることがわかっていて、DNAにまで細かく分けて理解できるようになった。
- ④ 現代の科学において、1+1が3になったり、4になったりすることを創発現象と呼んでいる。
- ⑤ ホーリズム（全体性）では、物事を構成する個々の要素のはたらきは取るに足らないものとしている。

第2問 次の文章を読み、後の問い（問1～問9）に答えよ。（文章は設問の関係から一部変更している）

(1) 「十便十宜」を見つつ遊ししや湘南の夕陽にひとりガスを吸いつつ

岩渕鉄太郎の歌集『花彩』（二〇一一年）の一首。岩渕は総合誌、美術工芸誌から文芸書の出版にまで広く携わった編集者。
(a) かたわら歌も詠んだ。掲出歌は担当していた日本人初のノーベル文学賞作家、川端康成の最期の姿を想像した歌。昭和四十七（一九七二）年四月十六日、川端は神奈川県逗子市小坪のリゾート・マンションでガス自殺を遂げた。湘南の海、相模湾が (b) 一望できる仕事部屋だったらしい。

掲出歌の「十便十宜」とは池大雅（注1）と与謝蕪村が共同制作した (2) 「十便十宜図」のこと。清朝初期の文人、李漁が別荘伊園の快適な生活と周囲の美しい自然を題材にした詩「十便十宜」に文人画の巨匠、大雅と蕪村が絵を添えた。入手後に国宝に指定されており、 (3) 家を買う代金を充てたといわれる。川端の美術品への (c) 並々ならぬ傾倒ぶりが窺える。その他、浦上玉堂作の国宝「凍雲蒔雪図」も川端の (ア) ショユウである。

現在、鎌倉長谷の自宅敷地に川端康成記念会が置かれ、「十便十宜図」など川端の集めた多くの貴重な美術品が (イ) シュウゾウされる。 (d) ことほどさように、川端は「美」に傾倒した。小説にも「美」を (ウ) グゲンした女性や彼女らに耽溺する人物がしばしば描かれた。文人画の白眉「十便十宜図」を見ながら湘南の海の春の夕陽に包まれて死に向かう——岩渕の美しく想像したノーベル賞作家の最期の姿である。

(4) 芥川賞（注2）懇願する太宰（注3）を一蹴し川端もいづれ選ばむ自死を

日置俊次の歌集『ダルメシアンの壺』（二〇一四年）の一首。第一回芥川賞は昭和十（一九三五）年八月に発表され、同年九月

号「文藝春秋」に掲載された。受賞者は賞を露骨に欲しがっていた太宰治ではなく、石川達三だった。第三回頃まで太宰は選考委員の川端康成らに身もふたもなく、^(E)ジュシヨウを懇願したが、すげなく無視された事実を日置は歌う。人気作家となった太宰は敗戦三年後に東京の玉川上水に女性と入水、溺死した。その二十四年後、川端も自死を選ぶ運命にあったわけである。⁽⁵⁾ノーベル文学賞をめぐる三島由紀夫（注4）との生々しい確執が死の理由に上げられることがある。⁽⁶⁾美しい死などあるとも思えない。

（島田修三『昭和遠近…短歌でたどる戦後の昭和』）

（注1）池大雅…いけのたいが。江戸時代中期の文人画家。

（注2）芥川賞…正式名は芥川龍之介賞。いわゆる純文学（物語性よりも芸術性を重視する文学）分野の短・中編小説を対象とする新人賞。社会的にも注目度が高いことから新人作家の登竜門とされる。受賞作は総合雑誌「文藝春秋」に掲載される。

（注3）太宰…小説家太宰治のこと。代表作に『走れメロス』『斜陽』『人間失格』など。

（注4）三島由紀夫…小説家。代表作に『仮面の告白』『潮騒』『金閣寺』など。三島由紀夫の作家デビューは川端康成に自らの短編が評価されたことによるものであったことから両者は師弟関係にあった。

問1 文中の傍線部(1)「十便十宜」を見つづ逝きしや湘南の夕陽にひとりガスを吸いつつという短歌の趣旨を筆者はどのように受け取っているか。最も適当なものを次の①～⑤から一つ選べ。

問題番号

10

- ① 三島との確執に苛まれていた川端が、本当に十便十宜図を見ながら自殺したのかは疑わしい、という趣旨。
- ② 湘南の夕陽と十便十宜図の取り合わせは不釣り合いであり、何か不自然なものを感じる、という趣旨。
- ③ 自殺する人間の心理は想像できないが、その場に十便十宜図が残っていたのは事実である、という趣旨。
- ④ 湘南の夕陽に包まれながら十便十宜図を見ていた川端は、そのままガス自殺を遂げたのであろう、という趣旨。
- ⑤ 晩年の川端には信頼できる人物が周囲におらず、国宝とともにガス自殺を遂げるしかなかった、という趣旨。

問2 文中の傍線部(a)・(c)・(d)のここでの意味の説明として正しいものを後の①～⑤から一つずつ選べ。

(a) かたわら

問題番号

11

- ① 目立たないが
- ② 知られていないが
- ③ 本職と並行して
- ④ 意外なことに
- ⑤ 片手間ではあるが

(c) 並々ならぬ

問題番号

12

- ① まったく的外れな
- ② 採算を度外視した
- ③ 文学者にあるまじき
- ④ 誰にも理解できない
- ⑤ ひとつおりではない

(d) ことほどさように

問題番号

13

- ① これほどまでに
- ② 想像以上に
- ③ 常識を超えて
- ④ 自死につながるほど
- ⑤ 周囲があきれるほど

問3 文中の傍線部「一望」の「一」と同じ意味を持つ「一」が使われている熟語はどれか。最も適当なものを次の①～⑤から一つ選べ。

問題番号 14

- ① 万一
- ② 一瞥ひとみ
- ③ 一任
- ④ 一考
- ⑤ 一説

問4 文中の傍線部「十便十宜図」とはどういうものか。最も適当なものを次の①～⑤から一つ選べ。

問題番号 15

- ① 大雅と蕪村が描いた「十便十宜」という文人画の正式名称。
- ② 李漁の漢詩の内容に則して大雅と蕪村が描いた文人画のこと。
- ③ 国宝に指定される前の、大雅と蕪村共同制作による文人画のこと。
- ④ 李漁の優雅な生活の様子と周囲の美しい景色を描いた文人画のこと。
- ⑤ 川端康成記念会が保管する国宝級の美術品群の総称。

問5 文中の傍線部「家を買う代金を充てた」といわれるとあるが、どういうことを言っているのか。最も適当なものを次の①～⑤から一つ選べ。

問題番号 16

- ① 川端は、自宅購入資金を充ててまでして十便十宜図を手に入れたと言われている、ということ。
- ② 川端は、国宝に指定される前の十便十宜図に、自宅購入資金すべてを投じてしまった、ということ。
- ③ 国宝に指定される前の十便十宜図は、住居購入費程度の額で充分に入手できた、ということ。
- ④ 十便十宜図は、川端のような有名人でない限り、容易に購入できる美術品ではない、ということ。
- ⑤ 十便十宜図は、凍雲齋雪図よりはるかに価値が高く、容易に入手できるものではない、ということ。

問6 文中の傍線部(ア)～(エ)を漢字に直したとき同じ漢字を用いるのはどれか。後の①～⑤から一つずつ選べ。

(ア) ショユウ……問題番号 17

- ① サイシヨの対応が大切だ。
- ② シヨシキを統一する。
- ③ シヨバツ対象となる。
- ④ 中止はシヨハンの事情による。
- ⑤ 総理のシヨシン表明演説を聞く。

(イ) シュウゾウ……問題番号 18

- ① ショウゾウ権を侵害する。
- ② ムジンゾウの資源はない。
- ③ 神社をゾウエイする。
- ④ 観光客がゲキゾウした。
- ⑤ 勲章がゾウヨされる。

(ウ) ゲゲン……問題番号 19

- ① ゲンソウ的な風景。
- ② 民族のキゲンを探る。
- ③ ゲンゼイ措置を講ずる。
- ④ 新種のシュツゲンに沸く。
- ⑤ ゲンセイな対応に努める。

(エ) ジュシヨウ……問題番号 20

- ① 学位をジュヨする。
- ② ジュヨウと供給の関係。
- ③ 新記録をジュリツする。
- ④ テンジュを全うする。
- ⑤ 告訴状をジュリする。

問7 文中の傍線部(4)芥川賞懇願する太宰を一蹴し川端もいずれ選ばむ自死をという短歌の主眼はどこにあると筆者は考えているか。最も適当なものを次の①～⑤から一つ選べ。

問題番号 21

- ① 川端は、太宰の懇願を一蹴した報いで結果的に自死に追いやられた、ということが示されている点。
- ② 太宰と川端の自死には何らかの因果関係を認めざるをえない、ということが示されている点。
- ③ 川端は、太宰の懇願に目もくれておらず、そのことが太宰の自死につながった、ということが示されている点。
- ④ 太宰と川端の自死には、どこか運命のつながりを感じさせるものがある、ということが示されている点。
- ⑤ 太宰・三島・川端はすべて自死を選んでおり、運命の不思議さを感じざるをえない、ということが示されている点。

問8 文中の傍線部(5)ノーベル文学賞をめぐる三島由紀夫との生々しい確執が死の理由に上げられることがあるとあるが、筆者はなぜこのエピソードを持ち出そうとしたのか。その説明として最も適当なものを次の①～⑤から一つ選べ。なお、川端のノーベル文学賞受賞は昭和四十三(一九六八)年、三島由紀夫の自殺は昭和四十五(一九七〇)年の出来事である。

問題番号 22

- ① 川端がノーベル文学賞を受賞した際に三島も候補に挙がっていたことは周知の事実であることを確認しておくため。
- ② 三島は既に自殺しており、川端の自死と三島との確執は一切無関係であることを強調しておく必要があったため。
- ③ 真の理由は分からないが、人間が自死を選ぶ以上なんらかの苦悶もんがあつたに違いないことを提示したかったため。
- ④ 川端の自死の理由として、太宰との関係より三島との確執の方が妥当性の高いものであることを強調しておくため。
- ⑤ 川端が自死を選んだ理由が分からず、最も妥当性の高い仮説としてこのエピソードを紹介しておく必要を感じたため。

問9 文中の傍線部(6)「美しい死などあるとも思えない」とあるが、筆者はどのようなことを言おうとしているのか。その説明として

最も適当なものを次の①～⑤から一つ選べ。

問題番号

23

- ① 岩渕と日置の短歌を比較し、最終的には日置の短歌を評価しようとする立場を鮮明にしている。
- ② 岩渕の短歌を「美しく想像」したものに過ぎないとし、その上で死を美化することを否定している。
- ③ 太宰も川端も自死を遂げたが、両者とも自らの信念を貫き通した「美しい死」とは言い難いものである。
- ④ 美しい死をめざすべきではあるが、太宰や川端の例を見ても、そのことを達成するのは大変困難である。
- ⑤ 川端も三島とのノーベル賞をめぐる確執がなければ、岩渕の言うとおり美しい死を迎えることができたであろう。

第3問 次のア～オの故事成語の意味を、後の①～⑤から一つずつ選ぶ。

ア 呉越同舟 …………… 問題番号

イ 朝三暮四 …………… 問題番号

ウ 他山の石 …………… 問題番号

エ 五里霧中 …………… 問題番号

オ 切磋琢磨 …………… 問題番号

- ① 口先で人をだますこと。
- ② 物事に迷って思案にくれること。
- ③ 学問や人格の向上に励むこと。
- ④ 仲の悪いものが同じところに居合わせること。
- ⑤ 人の言動でも自分の向上の助けになること。